

平成29年度熊谷市一般会計歳入歳出決算などを認定、

平成30年度熊谷市一般会計補正予算、

熊谷市屋外広告物条例などを可決

市長の提案説明

初日(11月30日)の本会議では、市長から次のような提案説明がありました。

一般会計補正予算のうち、歳出の主なものは、総務費では、誰もが利用しやすいタクシーの普及促進を図るためにバリアフリータクシーの購入等を行うタクシー事業者に対する補助金、**土木費**では、駅前広場の良好な景観を形成するために、屋外広告物の撤去費用等に対する補助金を計上する。

農林水産業費では、埼玉県が実施予定の下増田地区の農業基盤整備事業に先立ち、現況調査等に要する経費の県に対する市負担金を追加する。
歳入は、今回の補正の財源として、国・県支出金などの特定財源のほか、前年度繰越金を充てる。

そのほか、今年度中に業者選定から契約までの準備行為を行う必要のある業務委託や指定管理等について、債務負担行

為を補正する。

国民健康保険特別会計は、来年度の業務委託に必要な債務負担行為を計上する。

一般議案では、良好な景観の形成に向け、屋外広告物の規制を行うための「熊谷市屋外広告物条例」、新たに児童クラブを開設するための「熊谷市立児童クラブ条例の一部を改正する条例」などを提案する。

審議の概要

12月5日の本会議では、次の条例案や補正予算案等について質疑がなされました。

○平成30年度熊谷市一般会計補正予算(第3号)

・景観形成事業
・ほ場整備事業

○平成30年度熊谷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
○熊谷市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例

○熊谷市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する

条例

○熊谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○熊谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例

○熊谷市屋外広告物条例

○公の施設の指定管理者の指定について(妻沼運動公園等)

質疑の後、各議案は所管の常任委員会に付託されました。

6日には総務文教常任委員会および環境産業常任委員会において、また7日には市民福祉常任委員会および都市建設常任委員会において、付託された議案についてそれぞれ慎重に審査が行われました。

最終日(19日)の本会議では、各常任委員長から案件審査の経過および結果が報告され、質疑、討論を行い、市長提出議案を全て原案どおり可決しました。また、議員提出議案1件を原案どおり可決、教育委員会委員の任命、人権擁護委員候補者の推薦について同意し、12

月定例会は閉会しました。
各議案の審議結果は、3・4ページの表のとおりです。

◇教育委員会委員の任命
(同意)
齋藤洪太氏

◇人権擁護委員候補者の推薦
(同意)
杉田勝彦氏 松永輝子氏
齋藤文昭氏 新井美智榮氏

議会の傍聴のご案内

市議会の定例会および臨時会における本会議は、特別な場合を除いて、中学生以上であれば、どなたでも傍聴できます。

傍聴には、会議当日、市役所1階傍聴者席入口(長寿いきがい課隣)から階段を上がり、傍聴者受付までお越しください。

【ご注意】

傍聴席での飲食、喫煙、携帯電話の使用、写真・ビデオ撮影や録音はできません。

